

ABEMA®

# FIGHT CLUB

ハイパービュー  
11.19 SUN PPV

ハイパービュー  
ABEMA PPV ONLINE LIVE

RIZIN LIVE

RIZIN  
FIGHTING FEDERATION  
100CLUB  
STREAMING & DIGITAL FANCLUB

# PPV FIGHT CLUB

11.19 sun 17:00 start

7<sup>th</sup>

-70kg 3min3R

**YA-MAN**  
VS  
**ASAKURA**  
MIKURU 朝倉未来

©RIZIN FF



6<sup>th</sup>

山口裕人 -68kg 3min3R 西谷大成  
**YAMAGUCHI** VS **NISHITANI**  
HIROTO — TAISEI



5<sup>th</sup>

木村“ケルベロス”颯太 -66kg 3min3R 白川陸斗  
**“CERBERUS”** VS **SHIRAKAWA**  
SOTA KIMURA — RIKUTO



4<sup>th</sup>

山口侑馬 -63kg 3min3R 星野孝允  
**YAMAGUCHI** VS **HOSHINO**  
YUMA — TAKAMASA



3<sup>rd</sup>

前口太尊 -68kg 3min3R 安彦考真  
**MAEGUCHI** VS **ABIKO**  
TYSON — TAKAMASA



2<sup>nd</sup>

平岡 琴 -46kg 3min3R 小林穂夏  
**HIRAOKA** VS **KOBAYASHI**  
KOTO — HONOKA



1<sup>st</sup>

-57kg 3min3R 夏目竜雅  
**Novo** VS **NATSUME**  
RYUGA — RYUGA

# OFGマッチが生んだ奇跡の一夜、格闘技の歴史が変わる!?

MMA(総合格闘技)で使用されるOFG(オープンフィンガーグローブ)を着用した立ち技ルール(ONE Championship)をはじめ様々な団体で行われ、徐々にスタンダードなルールになりつつある。

国内の立ち技格闘技イベントで、いち早くOFGマッチを本格的に導入したのがRISEであり、RISEのOFGマッチをきっかけに大ブレイクしたのがYA-MANだった。

キング・オブ・ストリートファイトの異名を持つ喧嘩屋は、2021年5月からスタートしたOFGマッチで水を得た魚のように激闘を連発。2022年6月「THE MATCH 2022」で組まれたOFGマッチでの芦澤竜誠戦で東京ドームを大熱狂させると、2023年8月のRISE大田区大会では山口裕人にKO勝利し、初代RISE OFGM-65kg王者という称号も手に入れた。

RISEで戦うキックボクサーに過ぎなかった男は、OFGマッチによって瞬く間に格闘技界のメインストリームに立った。

そして山口戦後のYA-MANの「OFGマッチは成りあがるやつがやるためのコンテンツ。こいつとYA-MANをやらせたら面白いという選手がいたらやります」という一言で格闘技界が大きく動き出す。

王座戴冠から約2カ月、YA-MANは全試合OFGマッチの立ち技格闘技イベント「FIGHT CLUB」の立ち上げを発表する。「FIGHT CLUB」はRISEの大会ではなく、あくまでYA-MANがプロデュースする別イベント。誰よりもOFGマッチの魅力と可能性を知るYA-MANがルールだったOFGマッチを一つのブランドとして確立させたのである。

さらにYA-MANは自身の「FIGHT CLUB」出場と共に、現状を変えたい格闘家たちに「FIGHT CLUB」への参戦を呼び掛けた。

「俺自身、グローブを変えただけで自分を取り巻く環境がガラッと変わって、まさに拳一つで人生を変えることが出来た。それを他の選手たちにも実践してほしいという想いがある、OFGの立ち技の大会を開催したいと思った。今くすぶってるヤツらにはOFGマッチで人生を変えて欲しい」

第1弾出場選手としてYA-MANと共にRISE OFGMマッチを盛り上げてきた山口兄弟(裕人・侑馬)の出場が発表されたあと、様々なバックボーンを持つ選手たちが「FIGHT CLUB」に名を連ねた。

すでにOFGマッチを経験している山口裕人・平岡琴・Novoが赤コーナーに並び、地下格闘技で鳴らした星野孝允、「OFGで人を殴

てみたかった」という小林穂夏、そして「FIGHT CLUB」で名前を売ると鼻息荒い夏目竜雅が挑む。元キックボクサー・現プロレスラーの前口太尊と先日「Y.S.C.C. 横浜」所属となった元Jリーガーファイターの安彦考真の異色対決も決まった。

そしてYA-MAN自身は自らの対戦相手として格闘技界の超ビッグネームを逆指名する。朝倉未来である。

かつて朝倉のもとでMMAの練習を積んでいたYA-MANだが、ヴァーガル・ケラモフに敗れて格闘技から距離を置いた朝倉に対して、SNS上で「負けたまま終わるようなダサい男だとは思ってなかった。そんな人から教わる事はもうない」と絶縁状を叩きつけ「そういうダサいやつは俺がボコボコにする」と喧嘩を売ったのだ。これに以前から立ち技格闘技の試合に興味を持っていた朝倉が呼応し、YA-MANと朝倉による一戦が電撃決定する。

さらに朝倉は「普段からOFGで立ち技をやってる連中がどのくらい強いんだろうって興味を持った」と同門の白川陸斗と西谷大成も引き連れて「FIGHT CLUB」に参戦。RISEで戦う木村「ケルベロス」颯太 & 山口裕人との対戦が決まり、YA-MAN軍団と朝倉率いるJAPAN TOP TEAMによる軍団闘争が実現した。

OFGマッチはYA-MANというアンダーグラウンドヒーローを生み出し、YA-MANが立ち上げた「FIGHT CLUB」という舞台は朝倉未来を引き寄せ、格闘技界注目の一大コンテンツにまで急成長した。2年半前にRISEでOFGマッチがスタートしたとき、OFGマッチがここまで大きなうねりを生むと予想した人はいなかったはずだ。

「YA-MAN軍団 vs 朝倉軍団」は全試合判定なし・3分3Rの完全決着ルール。YA-MANは「FIGHT CLUB」は殴り合いで自分の想いを表現する場だと公言する。

「出場選手には競技はやらないで欲しい。勝ちにいつちゃダメ、勝ちに行くような試合は一切評価しない。OFGマッチはどちらが強いかを決める場でもあるし、自分の想いを表現する場なんです。この戦いで自分はどうなりたいのか。どんな想いを持って戦っているのか。それを殴り合いで見せる覚悟を持って戦ってほしい」

YA-MANや朝倉のように拳で人生を変えた者、そして拳で人生を変えられると信じている者が「FIGHT CLUB」に集結した。OFGをまとった拳と拳が交錯する瞬間は、格闘技の歴史も変える場面になるかもしれない。

## INTRODUCTION FIGHT CLUB RULE

全ての試合で選手はオープンフィンガーグローブを着用

### 攻撃 パンチ、キック、ヒザ蹴り

- ※相手に組んだ状態で行うヒザ蹴りは瞬間的に1発のみ
- ※相手の蹴り足を掴んでの攻撃は瞬間的に1発のみ
- ※ヒジ打ち、投げ、崩し、クリンチ、組んだ状態での連続攻撃は反則

### 時間 3分3ラウンド延長戦なし

インターバルは60秒

### 勝敗 ■ ノックアウト (KO)

- ダウンしてカウント9までに立ち上がれない場合、もしくはレフリーが立ち上がれないと判断した場合
- 1ラウンド中、片方の選手に3回のダウン、もしくは1試合中に片方の選手にトータル5回のダウンがあった場合

### ■ テクニカルノックアウト (TKO)

セコンドがタオルを投入した場合。負傷のため試合続行が不可能とレフリー、またはドクターが判断した場合

### ■ 判定

- 第5〜7試合は判定は行わず3ラウンド終了時点で決着がついていない場合はドローとなる
- 第1〜4試合は、試合終了までにKO、TKOで勝敗が決定しない場合、ジャッジ3名による採点を取り、ポイントが多い選手を勝ちとし、2名以上のジャッジの同意によって勝者を決定する。

〈判定基準〉 ①ダウン数 > ②ダメージ > ③的確な攻撃 (クリーンヒット) > ④アグレッシブ度 (攻勢点) > ⑤リングジェネラルシップ (ペース支配)



# YA-MAN

初代 RISE OFGM -65kg 級王者  
RISE スーパーライト級 3位

TARGET SHIBUYA

173cm

1996/5/31 (27)

埼玉県富士見市

オーソドックス

キック 17戦13勝4敗(6KO)

▶▶▶ うちOFGM 5戦5勝(5KO)

MMA 1戦1勝(1KO)

✕ @ya\_man\_shibuya

📷 ya\_mankick

2023.08.26 ◎ 山口裕人 2RKO

2023.05.06 ◎ 三浦孝太 1RTKO

2022.10.15 ✕ 白鳥大珠 3R判定

2022.06.19 ◎ 芦澤竜誠 1RKO

2022.04.02 ◎ 伊藤澄哉 1RKO

7<sup>th</sup>  
70kg  
3min3R

所属

身長

生年月日

出身地

構え

戦績

SNS

直近の戦績

MIKURU ASAKURA

# 朝倉未来

元 THE OUTSIDER 二階級王者

JAPAN TOP TEAM

177cm

1992/7/15 (31)

愛知県豊橋市

サウスポー

MMA 22戦17勝4敗1NC(9KO)

📷 mikuruasakura

2023.07.30 ✕ ヴガール・ケラモフ 1Rリアネイキッドチョーク

2023.04.29 ○ 牛久絢太郎 3R判定

2021.12.31 ○ 斎藤裕 3R判定

2021.10.02 ○ 萩原京平 3R判定

2021.06.13 ✕ クレベル・コイケ 2R三角絞め

キング・オブ・ストリートファイトと呼ばれ、RISE OFGMマッチで成り上がったYA-MAN。路上の伝説と呼ばれ、THE OUTSIDERからRIZINへと駆け上がり、名声と富を得た朝倉未来。キックとMMA、戦ってきた競技は違えどOFGをまとった拳一つで人生を切り開いてきた男たちによる殴り合いは「FIGHT CLUB」のメインにふさわしいカードだ。

試合展開という部分にフォーカスすれば、立ち技を主戦場に戦うYA-MANと立ち技初挑戦の朝倉という図式になるが、そう単純に語るができないのがこの試合だ。

朝倉はMMAでも国内トップレベルのストライカーで、立ち技ルールの方が「タックルを気にする必要がない分、まだ見せたことのないテクニックや打ち合いを見せられる」という。また純粋な打撃スキルと破壊力に関しても「RIZINでストライカーとしてトップにいる選手は、キックでもめちゃくちゃ強いと思う。MMAの選手の方が一撃が重いし、威力が違う」と断言する。朝倉にとっては打撃のみに制限されたルールの方が、すべての打撃スキルを解放できるというわけだ。

一方、立ち技には一日の長があるYA-MANも「MMAは割と考える時間があるけど、キックは一瞬の迷いが命取りになる。あとキックとMMAは距離が違うから、そこに面食らうと思う」と競技性の違いを冷静に分析している。ただしYA-MANは被弾覚悟の打ち合いに持ち込んで殴り勝つタイプだ。今回も「別にダウンを取られてもいいやって毎回思っているし、その代わりに、最終的に自分が倒せばいい」と語っている。

朝倉が言うようにMMAファイターの攻撃力の方が上ならば、キックボクサー相手にダウンの応酬の末に殴り勝つYA-MANは朝倉の一撃に耐えることはできないだろう。

YA-MANが言うようにキック特有の判断のスピードと距離感があるならば、MMAで経験したことがないYA-MANの一撃で朝倉がマットに沈むことになるだろう。

両者の対戦が決まってから、多くの選手と関係者、そしてファンがこの一戦について語ってきたはず。まもなくその答え合わせの時が訪れる。

(中村拓己)



PPV  
FIGHT CLUB



HIROTO YAMAGUCHI

## 山口裕人

WPMF 世界スーパーライト級暫定王者 / 元WBCムエタイ  
日本統一スーパーライト級王者 / 元イノベーションスーパー  
ライト級王者 / 元DEEP☆KICK-63kg、-65kg級王者

道化倶楽部

170cm

1992/5/20 (31)

大阪府松原市

オーソドックス

キック 49戦28勝20敗1分(18KO)

▶▶▶ うちOFGM

6戦3勝2敗1分(1KO)

X @hrt\_1

IG hiroto0520

2023.08.26 X YA-MAN 2RKO

2023.03.26 ◎ タリソン“Crazy Cyclone”フェレイラ 2RKO

2022.08.21 X タップロン・ハーデスワークアウト 3RKO

2022.02.16 ○ 東 修平 3R 判定

2021.09.23 ○ 稲石竜弥 3R 判定

6th  
68kg  
3min3R

所属

身長

生年月日

出身地

構え

戦績

SNS

直近の戦績

TAISEI NISHITANI

## 西谷大成

JAPAN TOP TEAM

171cm

1996/10/26 (27)

岡山県岡山市

サウスポー

MMA 12戦6勝6敗(4KO)

IG taiseinishitani

2023.06.24 X 鈴木博昭 1R TKO

2023.05.07 ○ 高野優樹 3R 判定

2022.09.11 ○ TATSUMI 2R 判定

2022.05.29 X 星野豊 2R 判定

2022.03.12 ◎ 鷹辰 2R SUB

危険な匂いしか漂ってこない副将戦だ。

山口裕人はYA-MANや実弟・侑馬とともにRISEのオープンフィンガー路線を牽引したパイオニア。今年8月、YA-MANと初代RISEオープンフィンガーグローブ-65kg級王座を争い先制のダウンを奪うなど、最後までYA-MANに肉薄し実力者ぶりを見せつけたことは記憶に新しい。

今年3月に組まれたタリソン“Crazy Cyclone”フェレイラ戦では計6度のダウンを奪い合う倒し合いの末、このブラジルの強豪を切って落した。試合前は「圧倒的不利」と予想される試合であればあるほど裕人は本領を発揮するタイプといっている。

そんな裕人と拳を交わす西谷大成は『朝倉未来1年チャレンジ』の1期生としてプロデビュー。DEEPやBreaking Downで白星を重ねた実績が認められ、RIZIN.43にも参戦した経験を持つMMAファイターだ。

RIZINでは飛びヒザ蹴りを仕掛けたところで鈴木博昭のカウンターの左フックを被弾。そのままパンチの連打を浴びてTKO負けを喫したが、西谷のポテンシャルの高さを示した一戦だったといえるだろう。

9日の公開練習では途中から飛びヒザ蹴りだけにこだわった動きに終始。その理由を問われると、西谷は「飛びヒザで倒そうと思っているので、今日もあからさまにやっていました」と決して打たれ強いとはいえない裕人のアゴを打ち抜くことを大胆に予告した。

それでも乱闘寸前だったケルベロスと白川とは対照的に、山口と西谷は友好ムード。言葉で軽く挑発しあう場面もあったが、最終的には笑顔とともに健闘を誓い合っていた。こういうタイプ同士の試合にはハズレが絶対ない。というのも、リングインすれば、お互い覚悟と敬意を胸に抱いて躊躇することなく倒しに行くことができるからだ。

1Rから、ともに当たったら倒れる危険な距離を選択しての果たし合いになるか。  
(布施鋼治)PPV  
FIGHT CLUB

LPROJECT

SOTA "CERBERUS" KIMURA

# 木村“ケルベロス” 颯太

RISE ライト級 8 位  
第3代 DEEP ☆ KICK-65kg 王者

心将塾

180cm

2000/10/20 (23)

地獄府藤井寺市

オーソドックス

キック 18戦13勝4敗1分(4KO)  
▶▶▶ うち OFGM 1戦1勝

✕ @10Cerberus

📷 k\_kii02

2023.05.06 ○ 城戸康裕 3R 判定  
2023.04.01 ◎ 進撃の祐基 3RKO  
2022.12.25 ◎ 竹内皇貴 3RKO  
2022.07.29 × KENTA 3R 判定  
2022.05.29 ○ 麻火佑太郎 3R 判定

5th  
66kg  
3min3R

所属

身長

生年月日

出身地

構え

戦績

SNS

直近の戦績

RIKUTO SHIRAKAWA

# 白川陸斗

JAPAN TOP TEAM

173cm

1991/7/18 (32)

大阪府河内長野市

オーソドックス

MMA 20戦11勝8敗1分(5KO)

✕ @dr55634

📷 d\_rikuto

2023.09.24 × 中原由貴 3R 判定  
2021.10.24 ◎ 山本琢也 1RTKO  
2021.06.27 ○ 青井人 3R 判定  
2020.11.21 ◎ 朴光哲 3RTKO  
2020.11.01 ◎ オーロラ☆ユーク 1RTKO



YA-MANと朝倉未来の軍団対抗戦は、木村“ケルベロス”颯太と白川陸斗の先鋒戦で幕を開ける。両者は11月4日に行なわれた記者会見で初めて顔を合わせた。朝倉未来が発した「お前、誰？」を皮切りにケルベロスは朝倉と白川からトラッシュトークの集中砲火を浴び、ただ時間が過ぎていくのを待つしかなかった。前哨戦はKO負け寸前という有り様に、ケルベロスは白川から“チワワ”扱いされることになってしまった。

決戦4日前に実施された公開インタビューで、ケルベロスはチワワからケルベロスに戻ることを声高に宣言した。「中高生とかジムの会員の子供からもチワワと言われてますが、知名度は以前より上がったので結果的には感謝しています。でも、やっぱりムカつくので拳で黙らせませう」

一方、9日朝倉未来や西谷大成とともに公開練習に臨んだ白川はいつもと変わらぬ好調さをアピールした。「キックボクシングの試合でもオファーを受けたのは「ずっと総合をやってきたなかなかオファーがなくて、復帰戦してすぐの1カ月ちょいでこの話が来たので、これはチャレンジしないとダメだなと思ったんですよね。今はめっちゃ楽しみ」

今回がキックデビュー戦となるが、グローブは本職のMMAで使用しているオープンフィンガーのため必要以上の気負いもないようだ。「本格的にミットをやっています。基本的にMMAも打撃が必要なのでずっとやっている感じですね」

パワーならフィジカルに優れた白川に分があると思われるが、試合はキックルール。しかも掴みは厳しく制限されるだけに、時間が経てばケルベロスが有利になる可能性も。案の定、復讐を誓う地獄からの使者は2RKOを予告した。「何をやっても勝てる。どうしたら負けるかわからないくらい整っている」

ケルベロスが相手を完全に地獄に突き落とすのか。それとも白川の続・圧迫面接で完全にチワワと化してしまうのか。(布施鋼治)



PPV  
FIGHT CLUB

YUMA YAMAGUCHI

# 山口侑馬

RISEライト級9位 / 元 Innovation ライト級王者  
第4代 DEEP☆KICK60kg 級王者

道化倶楽部

170cm

1995/6/13 (28)

大阪府松原市

オーソドックス

キック 38戦20勝17敗2分(14KO)  
▶▶▶ うちOFGM 4戦1勝3敗

✕ @yes\_yuma

📷 log\_in.yamaguchi\_yuma

2023.07.02 ✕ チャンヒョン・リー 1RKO

2022.08.21 ○ 伊藤澄哉 3R 途中判定

2022.02.16 ✕ 木村“ケルベロス”颯太 3R 判定

2021.05.16 ✕ YA-MAN 2RKO

2020.11.21 ✕ 麻原将平 3RKO

4th  
63kg  
3min3R

所属

身長

生年月日

出身地

構え

戦績

SNS

直近の戦績

TAKAMASA HOSHINO

# 星野孝允

第2代 & 第4代 益荒男 55-60王者  
第2代 飛車角 フェザー級王者

益荒男 APACHE

175cm

1999/3/15 (24)

東京都町田市

オーソドックス

地下格闘技 24戦20勝4敗(14KO)

✕ @T\_turukawa

📷 takamasa\_hoshino

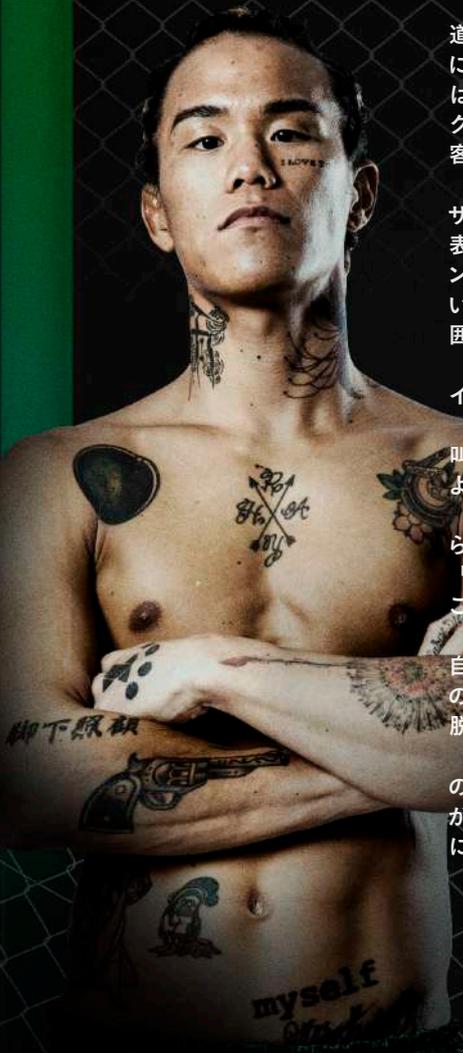
YA-MANや実兄・裕人とともにオープンフィンガーグローブの道なき道を踏み固めてきた山口兄弟の弟・侑馬が FIGHT CLUB に参戦する。配信に重きを置いているのに加え最前列の入場料は100万という破格のイベントだけに、侑馬の相手は通常のキックボクサーや MMA ファイターではなく、地下格闘技界からの刺客が選ばれた。

星野孝允は第2代 & 第4代の益荒男 55-60と第2代飛車角フェザー級と3度も王者になっている地下格の帝王だ。対戦カード発表記者会見では「普段は地下でやっているんですけど、プロのリングでケンカをやってほしいと頼まれて来ました。でも、(まわりは)いい子ちゃんばかりなんで拍子抜けしました」と自己紹介して周囲を驚かせた。

それだけではない。続けて星野は以前伊藤澄哉との一戦でアイボークによって試合を中断せざるをえなかった侑馬に毒づいた。「ケンカケンカって言うけど、目に指が入ったくらいで泣き叫んでいるようでは、まだまだだなと。目とか指に気をつけておけよ、何でもありでいから」

対する侑馬は「目いかれて泣いたのはホンマやし」と認めながら、「僕はプロなので試合で見せたい」と大人の解答に終始した。「ケンカじゃないし、目は止めた方がいいです。ケンカとかは、どこでもできる。リングの上はルールあるところで喧嘩しましょう」もともと、初めての表舞台の会見に立っても緊張することなく自分のキャラを出し続ける星野の度胸には「いつもと違う舞台やのに緊張の色が見えないし、目が据わってキリッとしている」と脱帽したようで、「いい試合ができそう」と結んだ。

現在 RISE で活躍中で同じ地下格出身の伊藤のように、今回の試合をきっかけに星野も表舞台に出てくるのか。それとも侑馬がプロの意地を見せつけ、勝利のバトンに朝倉軍団との対抗戦に臨む兄に渡せるのか。(布施鋼治)



PPV  
FIGHT CLUB

TYSON MAEGUCHI

# 前口太尊

第7代 & 第9代 J-NETWORK ライト級王者

飯伏プロレス研究所

168cm

1986/9/25 (37)

東京都江戸川区

オーソドックス

キック 43戦 23勝 20敗 (19KO)

▶▶▶ OFGM 初戦

✕ @tyson\_maeguchi

📷 tyson0925

2021.07.22 ✕ 森井洋介 2RKO

2020.12.18 ✕ 一馬 3RKO

2020.09.04 ○ 森本“狂犬”義久 3R判定

2020.02.15 ✕ 笠原弘希 2RTKO

2019.11.04 ○ 氏原文男 3R判定

3rd  
68kg  
3min3R

所属

身長

生年月日

出身地

構え

戦績

SNS

直近の戦績

TAKAMASA ABIKO

# 安彦考真

初代 EXECUTIVE FIGHT ~ BUSHIDO-75kg 級王者

Y.S.C.C. キックボクシングチーム

175cm

1978/2/1 (45)

神奈川県相模原市

オーソドックス

キック 4戦 2勝 1敗 1分 (2KO)

▶▶▶ うち OFGM 1戦 1勝 (1KO)

✕ @Abitakamasa

📷 abitakamasa

2023.03.25 ✕ KENTA 3R判定

2022.10.22 △ パトリック・カバシ 3R判定

2022.06.24 ◎ YO UEDA 2RKO

2022.02.16 ◎ 相内誠 1RKO



オープンフィンガーグローブに国境はない。今宵プロレスラー vs Jリーガーという異色の一騎討ちが実現する。

前口太尊は2年前までキックボクシングの第一線で活躍していたが、引退してプロレスの世界へ。今回公開練習の場として指定してきたのは男子と女子が入り交じった横浜の街頭プロレスだった。リングもなければロープもない商店街のお祭り会場で、前口は激辛の唐がらしを口にしながらキックボクサー時代を彷彿させる蹴りを連発していた。今回の一戦を前口は“復帰”ではなく、“挑戦”と定義する。「プロレスラーがガチンコで試合をしたら強いということを証明したい」

対する安彦考真は年俸120万円Jリーガーとして話題を呼び格闘家に転向。RISEのリングにも上がったが、オープンフィンガーグローブマッチにも挑戦していたが、先日古巣でJ3のY.S.C.C. 横浜への復帰を発表した。今後はキックボクサーとしての活動を続けながら、チームの一員として健康や護身のための教室を開いていくという。いずれにせよ、安彦がJリーグのチーム所属のファイター第1号になったことに変わりはない。

「僕が何のために格闘技やってるかといえば、世間に勇気を与えたいからです。自分は40歳からJリーガーを目指し、そうなった。そして43歳から格闘家に転身して44歳でプロのリングに立った。そして今45歳です。20代も30代もそうだと、年齢を言い訳にして前に進めない大人が増えてきている。そんな日本はつまらない。僕が思い切り闘うことで、何歳になっても勝負できることを証明したい」

そう熱弁する安彦の試合ぶりを前口は「グルグル回っているだけでつまらない。打ち合ってこい」と挑発する。そんな前口の意見を耳にした安彦は「挑発に乗る気はない」とバッサリ。「でも僕も正面から思いっきり行く」

最後に立っているのはどっちだ!?

(布施鋼治)



PPV  
FIGHT CLUB

KOTO HIRAOKA

# 平岡 琴

RISE アトム級 2位

2014年全日本女子ウェイト制空手道選手権軽量級優勝

TRY HARD GYM

155cm

1990/6/20 (33)

神奈川県横浜市

オーソドックス

キック 22戦 13勝 8敗 1分 (3KO)

▶▶▶ うちOFGM 2戦 1勝 1敗

✕ @kotohiraoka

📷 koto620

2023.04.21 ○ 菊地美乃里 3R 判定

2022.12.10 ✕ 小林愛理奈 3R 判定

2022.06.24 ○ 百花 3R 判定

2022.02.12 ○ 田淵涼香 3R 判定

2021.09.12 ○ 奥脇奈々 3R 判定

2nd  
46kg  
3min3R

所属

身長

生年月日

出身地

構え

戦績

SNS

直近の戦績

HONOKA KOBAYASHI

# 小林穂夏

JAPAN CUP 2022 女子 -50kg トーナメント準優勝

NEXT LEVEL 渋谷

145cm

2001/7/9 (22)

東京都板橋区

サウスポー

キック 4戦 3勝 1分

▶▶▶ OFGM 初戦

✕ @honokakick

📷 honokakick

2023.08.26 △ 坂田実優 3R 判定

2023.05.28 ○ 西原朱花 3R 判定

2023.02.23 ○ 坂尻桃音 3R 判定

2022.10.30 ○ 辻井和花 3R 判定



今大会唯一の女子の顔合わせ——平岡琴 vs 小林穂夏は想像するだけでも危険すぎるマッチメイクだ。平岡は後輩の若菜・小雪の宮崎姉妹からも慕われている TRY HARD GYMの姐御的存在ながら、リングに上がるといつもの温和な微笑を封印するかのようにはげ顔つきに変身。極真空手で鍛え上げた根性と突きを最大限に活かすように、対戦相手を徹底的にド突き回す。とにかく殴り合いたい平岡にとってオープンフィンガーグローブ（以下OFGと略）マッチの導入は渡りに舟だった。躊躇する女子選手が多い中、真っ先にOFGに立候補して、道なき道を切り開く。

対する小林もOFGの適正では平岡に負けていない。幼い頃から空手とキックの練習に励み、高校・大学時代はアマチュアボクサーとして活躍。全日本女子ジュニアランキングでも1位に名を連ねる強豪だった。案の定、昨年10月にプロデビューを果たすや連戦連勝。現時点で3勝1分と無敗の快進撃を続けている。身長は145cmと低いが、ワンショルダーのコスチュームをトレードマークに「試合が始まったら、大きく見える」ともっばらの評判だ。1Rから打ちつ打たれつの激闘になることが必至の一戦だ。（布施鋼治）



PPV  
FIGHT CLUB

# Novo

1st  
57kg  
3min3R

TARGET SHIBUYA

177cm

2001/1/9 (22)

埼玉県春日部市

オーソドックス

キック 10戦6勝4敗 (3KO)  
▶▶▶ うちOFGM 3戦3勝 (2KO)

✕ @Novo\_kick01  
📷 novo\_kick

2023.07.30 ○ ブラックシーサー颯太郎 3R判定  
2023.04.21 ◎ 鳩 1RKO  
2022.12.10 × 松本天志 2RKO  
2022.08.28 ◎ 弾丸風太 3RKO  
2022.02.16 ◎ 長船☆ライオン 1RKO

所属

身長

生年月日

出身地

構え

戦績

SNS

直近の戦績

RYUGA NATSUME

# 夏目竜雅

TRY HARD GYM

168cm

2000/9/6 (23)

東京都世田谷区

オーソドックス

キック 3戦3勝  
▶▶▶ OFGM 初戦

📷 ryuga\_ntm

2023.10.22 ○ 笠原秋澄 3R判定  
2023.08.13 ○ Ryusei. 3R判定  
2021.09.19 ○ 大澤匡弘 3R判定

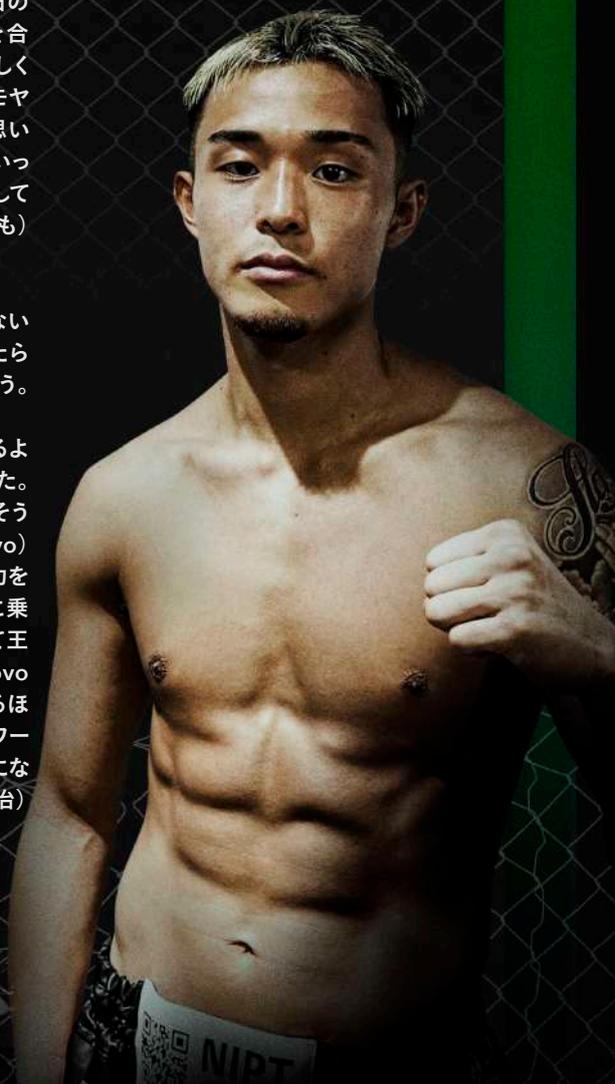


若手同士の注目の一戦だ。11月4日の対戦カード発表記者会見で初めて顔を合わせたときから夏目竜雅とNovoは激しくやり合った。夏目が「あいつは細長いモヤシ野郎なんで、サクッと倒してやろうと思います」とKO宣言すれば、Novoは「細長いって、お前が減量できないから57kgにしているんじゃないかよ。こっちは(いつも)51kgで試合をしてんだよ」と言い返す。

その後も舌戦は激しさを増すばかり。「あんな細いやつはホント格闘家じゃないなって思うし、あんな細いやつに負けたら周りの友達にも一生バカにされると思う。あんな奴に負けてられない」(夏目)

「この試合に勝負論はない。勝負できるように無理やり僕が6kgほど体重を上げた。だからハンディ戦だとは思っていない。そうしないと試合にならないですから」(Novo)

夏目は元高校球児。恵まれた身体能力を活かしプロデビュー後は3戦全勝と波に乗る。私生活でも一時は田丸辰と同居して王者学を吸収するほど貪欲だ。対するNovoはYA-MANに練習の途中で泣かされるほど、日々先輩に鍛え上げられている。パワーで夏目、キャリアでNovo有利の試合になるか。(布施鋼治)



PPV  
FIGHT CLUB

# FIGHT CLUB

Round Girls

桜りん Rin Sakura

**height** 163cm

**birthday** 11/25

**birthplace** 香川県

📷 rin\_sakura

📧 @1125sakusaku



高橋 凛

Rin Takahashi

**height** 160cm

**birthday** 8/9

**birthplace** 新潟県

📷 rintakahashi0809

📧 @rin\_rin\_t



宮原 華音

Kanon Miyahara

**height** 170cm

**birthday** 4/8

**birthplace** 東京都

📷 miyahara\_kanon

📧 @miyahara\_kanon



大貫 彩香

Sayaka Onuki

**height** 160cm

**birthday** 10/1

**birthplace** 神奈川県

📷 sayaka\_oonuki

📧 @sayaka\_oonuki



七瀬 なな

Nana Nanase

**height** 165cm

**birthday** 1/27

**birthplace** 福井県

📷 nn.nanase

📧 @nna\_nanase



ぽぽちゃん

Popo chan

**height** 160cm

**birthday** 6/5

**birthplace** 非公開

📷 1mariannnn

📧 @1mariannnn



セラ Sera

**height** 163cm

**birthday** 8/26

**birthplace** 東京都

📷 seraviolet\_



収益不動産のルーフ

**RUF**

[www.ruf.jp](http://www.ruf.jp)

